

松徳新聞

2022年 1月号

発行所：松徳新聞編集室 〒580-0032 松原市天美東7丁目13-26

HEAD LINE

- P.2 新年のご挨拶
- P.4 今月の作品／初期研修医の紹介
- P.5 松原中央病院だより
- P.6 「マツナリエ」を開催中／
地域包括支援センターが移転します
- P.7 これなう!／各部署の紹介／今月のレシピ
- P.8 おうちでまなぼうオンライン医療講座



謹賀新年



旧年中は大変お世話になりました
本年もよろしく願い申し上げます

令和4年1月

新年のご挨拶



院長
吉田 毅



新年あけましておめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症の広がりの中、皆様には本当にたくさんのご支援をたまわり、また様々な制限の中で、ご不便をおかけしているにも関わらず、温かいお言葉をいただき、心より感謝申し上げます。

ようやくコロナ禍のトンネルも抜け出せる兆しが出てきました。マスク、手洗い、密集をさけるなどの基本的な感染を避ける生活ではありますが、活気ある日常生活が戻ってきている手ごたえを日々感じます。病院では引き続き検温、マスクの着用、面会の制限を継続させていただいています。ご理解、ご協力をお願いします。

振り返れば阪神大震災しかり、東日本大震災しかり、新型コロナウイルスしかり。それでも日本人は前を向いて頑張つて乗り切ってきました。あきらめることなく、知恵をしぼり、希望を持ち、笑顔で立ち向かってきました。

皆様にとって素晴らしい一年になりますことを心より願っています。今年もよろしく願います。

新年のご挨拶

副院長
外科部長
森田 剛史

明けましておめでとうございます。
今年もよろしく願い申し上げます。

昨年は新年早々に緊急事態宣言が出され、まさに救急医療崩壊に直面し、医療従事者の一人として、無力感を禁じ得ませんでした。欧米諸外国に比べて、コロナ感染死亡者が極めて少なかったのは幸いでしたが。

夏には東京オリンピックが1年遅れて開催され、開会式ではプロ野球の長嶋さん王さん松井さんからテニスの大坂選手に聖火がリレーされ点火されました。これからの日本の姿と言えましょう。令和になって早くも4年目、松原市ではセブンパーク天美がオープンし、病院前を通るバスは増えました。時間の流れと移ろいを楽しみたいです。

ちなみにメッセンジャーRNAワクチンは、海外の製薬会社がわずか1年で開発したそうですが、私達も同じ1年を大切にしたいものです。
皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます。

副院長
循環器内科部長
川尻 健司

新年明けましておめでとうございます。
2022年の干支は寅年にあたり、戦国武将には上杉謙信が1530年生まれの寅年です。

上杉謙信は、自らを「毘沙門天の化身」と称し、あまりの強さに「軍神」とまで称されている戦国武将の一人です。

その上杉謙信が残した言葉として、白河風土記には「依怙(えこ)によつて弓矢は取らぬ。ただ筋目(すじめ)をもつて何方(いずかた)へも合力(ごうりき)す」と記されています。助けを求めてきた者に正当な理があれば、誰にでも手を貸すという意味だそうです。

悩める人の頼みであれば、どんなに不利な状況でも手を差し伸べるその姿勢に感銘を受けた武将の一人です。

私も医療人として、地域医療に貢献できるよう誠心誠意努力し、尽くしていく所存でございます。

皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます。

副院長
脳神経外科部長
大山 憲治

新年あけましておめでとうございます。
本年もよろしく願い申し上げます。
振り返ってみると平成の31年間、日本はいざなぎ景気で平和な時代であったのですが、令和になったとたんに、武漢市から発生した新型コロナウイルス感染症で世界は大変な時代を迎える事となりました。

令和4年を迎えてどうやらオミクロン株は感染力が高いものの重症化しにくいというデータがそろいつつあり、日本国内での感染症は落ち着きつつあります。一時期は医療崩壊という言葉がメディアで報道されない日が無いぐらい、新型コロナウイルス感染症で医療界は混乱状態になりましたが、徳洲会グループはこの得体の知れない新型コロナウイルス感染症であっても断らない救急診療を実践した結果、新型コロナウイルスとわかれるほど、昨年は高収益を残して年を越せることになりました。しかしながら、この間、静かに病院は淘汰される時代を迎えていたのです。

徳洲会グループが今後も医療業界の最前線で生き残れるかどうかは今年が鍵になります。幸い、松原徳洲会病院は地域密着型の基幹病院として、実績、信頼とも高水準を保っており、これはひとえに日々診療に従事されている職員の皆様の努力の賜物です。当院は、さらなる地域住民の要望に応えるべく、がん診

療拠点病院の認可申請中です。救急診療とがん診療が混在することが予想される中、1人ひとりの患者さんに対して医療側の意識の切り替えが大切になってきます。
令和は何が起こるかわからない予測不能の時代ですが、まずは、心身とも健康を最優先においた上で全職員が一丸となつてよりよい病院になるよう、頑張りましょう。今年も皆様にとつてよりよい年になるよう心よりお祈り申し上げます。

外科顧問
古河 洋

明けましておめでとうございます。

新型コロナウイルス感染は下火(12月半ば)ですがまだまだ油断ができないところ。病院ではワクチン注射をしましたが、3回目の接種が始まります。

当院ではがん患者さんの数が増加してきており、大阪府がん拠点病院の申請をしています。松原市にはがん拠点病院がなく、当院以外に大阪市内の病院を受診される方が多くあるのが現状です。1昨年は緩和ケア看護認定看護師が居ないことが理由で取り下げましたが、昨年、ベテランの緩和ケア看護認定看護師2名とがん相談専門員1名がメンバーになりました。がん患者さんをはじめ受診された方の大きな支えになっており、また、がんに関するなんでも相談を行って

います。病院では「がんセンター」が立ち上がり、外科（消化器がん）、乳腺内分
泌外科、泌尿器科（前立腺がん、腎癌、
など）、婦人科（子宮がん、卵巣がん、
など）、脳神経外科、口腔外科、放射線科
ほかすべてのちからを結集してがん診療
にあたります。

コロナウイルス感染のために、がんの早
期診察が遅れているとされています。検
診を受けるとともに、異常を感じたらす
ぐに受診して必要な検査を受けてくだ
さい。大阪は検診受診率が低く、がん死
亡比が高いところです。松原から、大阪
からこの汚名を返上し、住みやすい健康
なまちをつくりましょう。



事務次長
藤田 元幸

新年あけましておめでとうございます。
昨年は一昨年から引き続き、新型コロナ
ウイルス感染症関連の対応が中心の
年でありました。当院でも大阪府などの
要請に基づき対応を拡大し、発熱外来な
ども継続してまいりました。そのような中
でも当院の方針である「救急医療は止め
ない」を実践できたことは非常に喜ばしい
限りであります。また予防対策として松
原市などと協力し、新型コロナウイルス
接種の推進に積極的に取り組み、
2021年4月～11月に約23000
回の接種を実施することができました。こ

れらの取り組みが実施できたのは、医療
従事者・患者様・地域の方々のご理解ご
協力により成し得たものと考えます。職
員は長期にわたり感染対策の徹底や
自己管理などを徹底し、院内での感
染発生などを起こさず活動できたこ
とに感謝いたします。また患者様や地
域の皆様には、入館時の体温測定や
入院時のPCR検査、感染拡大予防
による面会禁止など、様々な場面でご
理解ご協力を頂きましたこと感謝い
たします。

現在も新たな変異株などの発生によ
り、まだまだ継続した対策が必要であり
ますが、今後も地域の皆様に安心してご
利用いただけるよう活動してまいります。
また医療機能向上のため、介護老人保
健施設松原徳洲苑の新築計画を進めて
おります。今後も皆様のご理解ご協力を
賜りますよう、よろしくお願い申し上げ
ます。



看護部長
藤澤 典子

明けましておめでとうございます。
本年もよろしくお願ひ致します。
昨年も新型コロナウイルス第5波で大
変でしたが、後半は重症化する患者さん
が少なかつたこともあり病床を再編成し
ていきました。
9月からは緩和ケア認定看護師2名

が着任し、がん看護と緩和ケアを充実で
きる体制を整えました。緩和ケアに関し
ては高齢化社会の中、がんに関わらずい
ろいろなご相談（医療・生活・疼痛・精神
的）等をお受けすることができるよう
になりました。
今後とも虎視眈々（こしたんたん）地域
に根ざした医療をめざし邁進していき
たいと思います。



徳洲苑
院長
松原 実
青島

新年あけましておめでとうございます。
昨年は、国外では、超大国のトップが
替わり、二大国の覇権戦争が激化、自
由・民主の国や都市の未来が危うい
です、国内ではコロナ禍・補助金目当て
の嘘偽りの経営が露見するなど、社会
の混乱は今年も更に激化するかも知れ
ませんが、そんな中で私たちは、新年を
機に、再び初心に帰り、病苦老苦をか
かえて当苑に辿り着かれたかたがたを、
理解と慈しみと笑顔でもってお迎え致
します。

体の筋肉を動かし、よく食べられます
ように、また、穏やかで和んだ心を（御本
人が）取り戻せますよう、スタッフ一同、
心を込めてお世話させて頂戴きます。
本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。



松原中央病院
院長
木野 博文

新年、明けましておめでとうございます。
昨年は一昨年に引き続き新型コロナウイルス一
色の年でした。ワクチン接種にて患者が
減少するもオミクロン株が新しく出現し
たため、本年もコロナとの闘いは続くよう
で早い終息を願うばかりです。

松原中央病院の耳鼻咽喉科は諸般の
事情で昨年3月末にて閉診いたしました。
長い間ご利用いただき有難うござい
ました。当院は開院50数年が経ち施設
も老朽化しています。本年は病院の施設
等の改装を行って患者様が快適に通院
や入院生活が行えるように努力してい
く所存でございます。

本年は皆様にとつて良い年になります
よう祈念して、新年の挨拶とさせていただきます。
本日もよろしくお願い申し上げます。





毎月20日頃に、にじいろ保育園の子ども達が作った作品が、当院の正面玄関に展示されます！是非皆さんに見て下さい！

今月のテーマは
「明けましておめでとうございませう」



にじいろ保育園
今月の作品



初期研修医の紹介



阪南中央病院

吉川 慎太郎

はじめまして。阪南中央病院所属・初期研修医1年目の吉川 慎太郎(よしかわ しんたろう)です。

救急医療の象徴である徳洲会病院で研修機会を頂ける環境に感謝しつつ、救急科での初期対応を広く学ばせていただければと思います。よろしくお願いします。

(研修期間 2021年12月1日～2022年1月31日)



謹賀新年

本年もどうぞよろしく
お願いいたします

松原徳洲会病院 職員一同



松原中央病院だより

〈栄養科のご紹介〉

当院栄養科は現在、6名のスタッフで厨房と事務所それぞれ担当の業務を行っています。

厨房では、調理担当が当日分の患者食・職員食の調理、盛り付け・配膳を行います。調理補助は盛り付け・配膳の補助に加え、翌日使用する食材の切り込み、食器の洗浄を行っています。

事務所では、食材の発注や献立チェックなどの給食管理業務と入院患者様の栄養管理、栄養指導や病棟訪問などの臨床業務を行っています。

小さな病院の部署だからこそ、入院患者様一人ひとりに寄り添った食事提供を行うことが出来るのではないかと考えています。今後も患者様の口福のお手伝いができるように活動していきたいと思っています。



七夕行事食

松原中央病院の日曜健診 延期のお知らせ

毎年1月に実施している日曜健診ですが、2022年の1月は実施せず、延期とさせていただきます。詳細は、決まり次第報告させていただきます。

予定として、4月に実施する方向で調整しております。松徳新聞・病院ホームページ・SNSなどで案内いたします。毎年受診いただいている皆様にはご迷惑をおかけいたしますがご理解の程よろしくお願いいたします。



なお、日曜健診に対するお問い合わせは、松原中央病院 **(072-331-4161)** まで、お願いいたします。



松原中央病院

看護師、看護助手 募集!

◎お問合せ **TEL:072-331-4161**



医療法人徳洲会 **松原中央病院**

〒580-0084 大阪府松原市阿保1-2-32





プロジェクションマッピング



中央病院正面



病院のイルミネーション

新型コロナウイルスの影響で自粛ムードの世の中ですが、少しでも皆様の心が明るくなるようお願いこめ作年も「マツナリエ」を開催しました。

病院周辺のイルミネーションは昨年より規模を拡大しよりパワーアップし、12月20日には阪南大学の田上ゼミ生に協力していただき「プロジェクションマッピング」も行いました。病院前を通る方々が足を止め、観て楽しんで下さりました。松原中央病院でも昨年に続き「マツナリエ」を開催しました。1月も少ない期間ですが、「マツナリエ」を実施していきますので観てください。

「マツナリエ」を開催中
(11月29日～1月8日 終了予定)

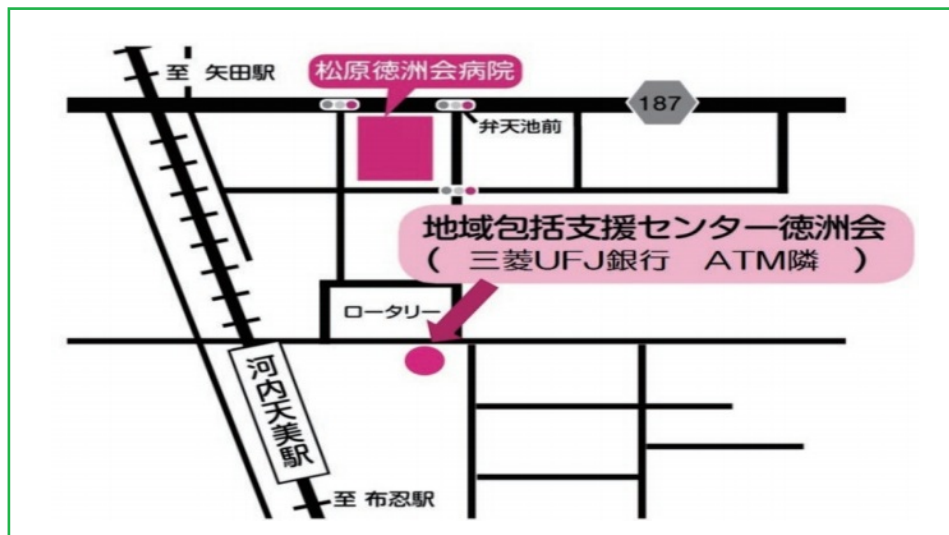
松原市地域包括支援センター徳洲会が移転します

現在、事務所が入っている建物の取り壊しに伴い、松原市地域包括支援センター徳洲会が移転になります。

1月17日から天美南3丁目15番57号 三菱UFJ銀行ATMの隣に移ります。電話番号・FAX番号に変更はありません(TEL:334-3439・FAX:334-3454)。

地域包括支援センターは松原市からの委託で設置されている高齢者の総合相談窓口で、高齢者の皆様が住み慣れた地域で安心して生活を送れるように次のような支援を行っています。地域包括支援センターには担当する圏域が決められており、こちらでは市内の国道309号線より西側の地域を担当しています。

- 介護予防ケアマネジメント**：要支援の認定を受けたケアプランの作成や、介護や支援が必要になるおそれのある方の介護予防プログラムへの参加を支援したりします
- 総合相談支援**：高齢者の抱える生活全般の悩みや相談に対して、適切なサービスの紹介や解決のための支援をします
- 権利擁護**：高齢者への虐待の防止・早期発見や、悪質商法の被害などを関係機関と連携して防止します
- 包括的・継続的ケアマネジメント**：適切なサービスが提供されるように、地域のケアマネジャーへ助言や支援を行います





車内から外の景色は最高です



私の愛車です

コロナ禍で遠出はできませんが、いつか高原に行き、車内から満点の星空を眺めてみたいと思っています。これからの病院で頑張っていきますので、よろしくお願いします。

今は「ブジョー308」という、自身初の輸入車に乗っています。ついに今まで乗ってきた車の中で一番ともいえる車と出会えました。食べることやパワースポットが好きで、よく出かけるのですが、目的地に向うためではなく、運転がしたいために目的地を選ぶ感覚を覚える車なのです。それほど運転が楽しい車です。また、サンルーフもとても大きいのもお気に入りのひとつです。

「車」です。小さい頃から運転することに憧れていました。当時は、おもちゃのハンドルを親のクルマに持ち込んで助手席に座り、運転する父の真似をしたものです。大学生の頃はバイト代を貯めて、初めて購入したのがRX-7でした。当時、流行っていたマンガに登場するスポーツカーです。憧れだけで知識なく購入したので、燃費も最悪で、すぐに壊れてしまいました。今でも思い出に残っている1台です。



5北病棟 看護師 樋口 貴之

早いもので松原徳洲会メンバーに加えて貰い、1年が経ちました。今回、私の「趣味」について語ります。

これなう!
クルマなう!

患者様とは直接対応する機会は少ないですがシステムを通じて患者様に少しでも喜ばれるように貢献していきます。

業務内容としては、朝一に院内のサーバチェックから始まり、システムに対する職員からの要望をヒアリング・システム環境設定・業者対応、システムトラブル対応を行っています。院内で患者様と接する機会は少ないのですが、その代わりに多職種の職員とコミュニケーションを取り見聞を深め、それを仕事に生かしていけるのが良い所と思っています。12月に徳洲会グループ内のシステム監査があり指摘事項も多く二つ二つ改善していく所存です。



システム管理室 田村 加奈女

総務・システム管理室の担当をしております。院内SEの田村と申します。現在、八尾徳洲会総合病院より転勤して来られた田中さんと、2名体制で仕事をさせて頂いております。

各部署の紹介
システム管理室ご意見、ご感想は
松徳新聞編集局まで

TEL : 072-334-3400

FAX : 072-332-3512

Eメール : info-matsubara@tokushukai.jp

Facebook

Instagram



ご登録お願いします!

松徳新聞 2022年1月号

●編集責任者: 阪口 昇二

●編集委員: 秋田 直樹

渡邊 成喜

橋本 直幹

西尾 昌美

和田 尚之

豊蔵 剛志



今月のレシピ

金目鯛の
煮付け

監修: 栄養科



【材料】(1人分)

- ・金目鯛(処理済み) … 1尾
- ・水 …………… 300ml
- ・酒 …………… 300ml
- ・砂糖 …………… 大さじ3杯
- ・濃口醤油 …………… 大さじ3杯
- ・みりん …………… 大さじ1



★調理工程★

- ①金目鯛を湯通しし、臭みやぬめりを取り除き、すぐに氷水に入れる。氷水から取り出し、キッチンペーパーで水気をとる。
- ②鍋にAを入れ強火にする。沸騰後、金目鯛を入れる。(アクはこまめにすくう)
- ③②にBを加えて落し蓋をして6分程度弱火で煮る。煮汁を何度か回しかける。
- ④火が通れば器に盛り付ける。(お好みで金目鯛とゴボウを共に煮込み添える)

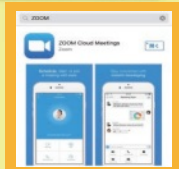


おうちでまなぼう オンライン医療講座

2022年

1月

※各講座はホームページから自由に参加出来ます



※画像は、スマートフォン版です。

オンライン医療講座は

Web会議ツール「Zoom」
ソフトを使用いたします。
みなさまには事前に
「Zoom」の
ダウンロード等を
お願いいたします。



iPhone・iPad



Android



●1月5日(水) 14:30～

ドライマウス・口腔乾燥症・ 唾液の話

講師／歯科口腔外科部長 竹内 憲民

●1月20日(木) 14:30～

CTで見る怖い病気

～知らずに撮れるか! CT検査～

講師／放射線科 田中 翔真

●1月11日(火) 14:30～

新しい癌の治療法 ～免疫療法～

講師／外科顧問 古河 洋

●1月22日(土)

【糖尿病教室】

14:00～

①誰でも解る食事療法

講師／管理栄養士

15:00～

②これで納得、糖尿病の検査

講師／臨床検査技師

●1月13日(木) 14:30～

会場とZOOM
同時開催予定!

あなたの血管は大丈夫?

入場
無料

～動脈硬化による病気とその予防～

講師／大動脈ステントグラフト血管内治療科部長 阪口 昇二

会場:まつばらテラス(輝)多目的ホール(大阪府松原市田井城3-104-2)



感染予防のため
マスク着用と
手指消毒を
お願いいたします

●1月27日(木) 14:30～

腎臓病になるとどうなるの?

～透析の合併症について～

講師／臨床工学技士 西尾 光司

●1月28日(金) 14:30～

その胸痛放っておいて大丈夫?

～大動脈解離と動脈硬化のお話～

講師／心臓血管外科 浅沼 舞

●1月15日(土)

【糖尿病教室】

14:00～

①どんな薬があるの? 解りやすい薬の話

講師／薬剤師

15:00～

②糖尿病の運動療法

講師／理学療法士

※今後も講座追加の予定です。乞うご期待ください!

〈お申し込み・問い合わせ〉

松原徳洲会病院 地域医療連携室

松原徳洲会病院 検索

TEL:072-334-3400